

第6節 [教材2-6] ワークショップ 「ちがいのちがい」

ねらい

- (1) ふだんの生活の中で何気なく見過ごしているさまざまな人権問題上の区別・差別に対して見直していくきっかけとなるようにする。
- (2) 当たり前だと感じていたことの中にでも、身近なところに人権にかかわる問題が多く存在していることに気付かせる。

準備

- アイスブレイキングを兼ねて、まずグループ分けをし、グループリーダーも決めておく。(本書、第1章解説「ワークショップについて」参照)
- 個人(あるいはグループ)配付用に、「ちがいのちがい」用のカードを用意する。(問題数はクラスや学年の実態によって考慮する)

すすめ方

- (1) カードゲーム「ちがいのちがい」について説明する。
- (2) 各自それぞれの設問について「あっていいちがい」なのか「あってはいけないちがい」なのか配布されたカードに記入する。その際になぜそのように考えたのかの理由も後の話し合いの際に言えるようにしておく。
- (3) 各グループ内でそれぞれの設問について「あっていいちがい」なのか「あってはいけないちがい」のかを話し合う。その際に、なぜそのように考えたのかの理由を大切に話し合い、グループとしての選択をするようにする。
- (4) 意見が分かれたカード、判断ができなかったカードは「どちらともいえない」カードとして記入し、最後に全体で検討する。
- (5) 時間を切ってグループ討論を終了する。
- (6) ①のカードから順番に各グループ毎に代表が「あっていいちがい」「あってはならないちがい」「どちらともいえない」のどれにあたるかを表に記入する。
- (7) 意見の分かれたカードを中心に全体で討議する。

応用

自分たちの身近なことがら：「ちがいのちがい」を作ってみよう。

- (1) 男女の問題だけではなく、世の中に何気なく見過ごしている人権問題が存在していることを例にあげて示してみる。
- (2) 各自の悩みや、解決したい課題について、同じように「ちがいのちがい」の設問を作らせ、それについて話し合わせるのも面白い。

〈黒板掲示表の例〉(本書P.109 M高校人権通信 参照)

班名	あっていいちがい	どちらともいえない	あってはいけないちがい
キリン	1、4、5	3、7	2、6、8
ゾウ	1、2、4、5	7、8	3、6
ライオン	1、4、5、7	2、3	6、8
クマ	1、4、5	3、7	2、6、8
アライグマ	4、5、7	1、3	2、6、8

カード 1

- ① 競歩大会で、男子 女性は子どもを産めると他の家族の洗濯物を分けて洗っている。Bさんの家では家族全員の洗濯物を一緒に洗っている。
- ② 女性は子どもを産めないが、男性は子どもを産める。
- ③ Aさんの家ではお年寄りと他の家族の洗濯物を分けて洗っている。C社は体の不自由な人を雇用しているが、D社ではしていない。
- ④ C社は体の不自由な人を雇用しているが、D社ではしていない。



- ⑤ Eさんの母親はEさんの手紙を勝手に開けて読むが、Fさんのお母さんはFさんの許可を得てから手紙を読む。
- ⑥ 日本でアパートを借りるとき、日本人のGさんは簡単に借りられるが、外国人のHさんはなかなか借りることができない。
- ⑦ Iさんは結婚の申し込みのときに同和地区出身ということが、日本ではお米を主食にしている。
- ⑧ ルーマニアではパンを主食にしているが、日本ではお米を主食にしている。



Iさんは結婚の申し込みのときに同和地区出身ということが、日本ではお米を主食にしている。



あなたの考え方とグループの決定

「あっていいちがい」…A、「あってはいけないちがい」…B、「どちらともいえない」…C

項目	あなたの考え方（できるだけ理由も書く）	グループの決定（できるだけ理由も書く）
①		
②		
③		
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		

★ 自分たちでカードを作ってみよう！そして、友達と話しあおう！

カード 2

①

女性は結婚すると夫の姓に変わることが多いが、男性は少ない。



②

学校のトイレは、男子用と女子用とに分かれている。



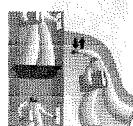
③

Aさんは痴呆症になり、高齢者福祉施設で生活している。Bさんは痴呆症であるが、息子の家族と共に生活している。



④

C高等学校では障害者用のエレベーターが設置されているが、D高等学校では設置されていない。



⑤

日本では高校生のアルバイトは原則的に禁止されているが、アメリカでは積極的にすすめられている。



⑥

日本で生まれた在日韓国朝鮮人のEさんは常に外国人登録証を持たなければならぬが、イギリス生まれの日本人Fさんは持たなくてもよい。



⑦

G病院では高齢者の患者さんに「おじいちゃん、おばあちゃん」と呼んでいたが、H病院では「○○さん」とその患者さんの名前で呼んでいる。



⑧

採用試験の際、I社では身元調査を行い、J社では行わなかった。

あなたの考え方とグループの決定

「あっていいちがい」…A、「あってはいけないちがい」…B、「どちらともいえない」…C

項目	あなたの考え方（できるだけ理由も書く）	グループの決定（できるだけ理由も書く）
①		
②		
③		
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		

自分たちでカードを作つてみよう！そして、友達と話し合おう！

カード 3

①

女性のお医者さんは女医さんと言うが、男性のお医者さんは男医さんとは言わない。



②

75歳のAさんは視力も落ち、反射神経もぶくなつたので車の免許証を警察に返した。同じ年齢のBさんは、視力も落ち、反射神経も落ちたことは自覚しているが、車は生活必需品であるので免許証の更新をした。

③

C先生は、養護学校高等部で学ぶ16歳のあきらさんには「あきちゃん」、D高校で学ぶ同じ16歳のさとしさんには「さとしさん」と呼んでいる。

④

ある国に住む17歳のEさんは家族を養うために学校に行かず、路上で新聞売りをしている。日本に住む同じ年のFさんは携帯電話の料金を支払うために学校に行かずアルバイトをしている。

⑤

Gさんの毎月のお小遣いは1万円であるが、Hさんのお小遣いは500円である。



⑥

HIV感染者のIさんは会社を退職させられたたが、癌の手術をしたJさんは手術後会社に復帰した。

⑦

同じ黒人でも、アメリカ合衆国出身のKさんは「かっこいい」と言われるが、アフリカ出身のLさんは言われない。

⑧

M市では六曜の「友引」には火葬を行わないが、N市では「友引」でも火葬を行っている。

あなたの考えとグループの決定

「あっていいちがい」…A、「あってはいけないちがい」…B、「どちらともいえない」…C

項目	あなたの考え方（できるだけ理由も書く）	グループの決定（できるだけ理由も書く）
①		
②		
③		
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		

自分たちでカードを作つてみよう！そして、友達と話題合おう！

カード

① ランドセル、男子の色は黒で女子の色は赤が多い。	② Aさんは90歳で逝去されたが、Bさんは50歳で逝去された。	③ C社では障害者でもできることはしてもらうようにしているが、同業者のD社では障害者の仕事の内容が決められている	④ 世界にはワクチンを接種されずに死んでいく子どもと、元気に生活している子どもがいる。
			

⑤ テレビやポスターに女性の水着姿が多いが、男性の水着姿はほとんどない。	⑥ 日本国籍のあるEさんは、市長選挙の入場券が届いたが、在日朝鮮韓国人の幼なじみのFさんに届かなかった。	⑦ G高校では同和問題に関して学習しているが、H高校ではほとんど行われていない。	⑧ D高校のGさんは英語が得意であるが、R高校のTさんは英語は不得意である。
			

あなたの考え方とグループの決定

「あっていいちがい」…A、「あってはいけないちがい」…B、「どちらともいえない」…C

項目	あなたの考え方（できるだけ理由も書く）	グループの決定（できるだけ理由も書く）	
①			
②			
③			
④			
⑤			
⑥			
⑦			
⑧			

自分たちでカードを作ってみよう！そして、友達と話し合おう！